

# フォレスターうじ 会報

モミジの道、枯木を伐採して歩きやすい道になりました。

森林ボランティア フォレスターうじ ホームページ:<https://forester.foresteruji.org>



## 二月定例活動

モミジの道の枯木等除伐整備、

フォレスターうじ 掲示板改修、椎茸植菌体験

活動日 二月十八日(日) 晴一時雨

活動時間 九時三十分～十五時

活動場所 天ヶ瀬森林公園

参加者 会員十三名 入会希望者一名

京都府立大学森なかま二名

椎茸植菌体験者一名

林会長の挨拶、木曾事務局長の連絡・報告の後、安全十カ条唱和、準備体操を行う。

午前中は、A・B班合同で、モミジの道の中腹まで松などの枯木の除伐や、道端のシダ類の除去を行なう。掲示板の改修は、久保田リーダーを含めて四名で改修組立作業が進める。また、午後からの椎茸植菌体験に向けて、準備作業を行なう。昼食時には、一月と同様にカツ丼を頂く。

午後は、昨年度決めた「フォレスターうじの森」の進め方を現地でも話し合う。「京大大作戦の森」を優先的に進める意見が大勢を占めた。モミジの道の松などの枯木の除伐整備などは、引き続き行なう。掲示板組立は完成し、木工作品が飾られた。なかなか素晴らし出来具合だ。椎茸の植菌作業を行なう。植菌体験者は一名だったが、植菌作業を説明し作業を行なう。五百個位駒菌を打った所で、発電機が止まった。続きは三月に行なう。

広場の桜の木にてんぐ巣病の枝が多数見られるので、新調した高枝切りで、三つの枝を切り、細かくして袋に詰め、深田参与に焼却処分をお願いした。三月の太陽が丘特別活動の準備もした。

なかなかの気候の中で、いろいろの作業が完了しました。会員の皆様、お疲れ様でした。

(記 小林 清三郎)



2/18 フォレスターうじ広場 掲示板の改修 写真 木曾宗統

2/18 モミジに道の整備  
右：立ち枯木の伐倒  
上：伐倒枯木の玉切り  
写真 右：竹田亜希子

2/18 フォレスターうじ広場 高枝切り鋸で伐採 写真 水野民雄  
(玉切りの写真も)

## 二月特別活動

ecoットカフェに協力

「椎茸植菌体験と森のいい話」

活動日時 二月三日(土) 九時～十二時 晴

活動場所 生涯学習センター

参加者 会員五名 宇治市環境企画課一名

講演担当 中佐 昌弘

椎茸植菌担当 新宮 邦春

受講者 講演二十六名 椎茸植菌体験二十名

地球温暖化対策の啓発の一環として、ecoット宇治と宇治市が開催するecoットカフェに協力した。前半は、森のいい話。温暖化防止に欠かすことのできない森林の役割のこと、地元木材の活用をする地産地消のこと、そして森林ボランティアのこと、中身の濃い話であった。

後半は、椎茸植菌体験。二十組を四班に分け順番に、五〇cmほどのホダ木にドリルで穴をあけコマ菌を二十個ずつ打った。それぞれ本会会員が指導しながら、親子で菌打ちする家族、恐る恐るドリルを握りながら穴をあける女性、皆さんに楽しんでもらった。

昨年が続いての開催だが、今年も申込開始初日に定員達成し、その後も電話が殺到したと環境企画課から報告があった。少しでもたくさんの方の市民に地球温暖化防止のための森林づくりを理解してもらえよう。

(記 木曾 宗統)



2/3 ecoットカフェ ホダ木に椎茸のコマ菌植え体験中。  
写真 新宮邦春

## 二月臨時活動

どんぐりプロジェクトの森への苗木の植樹

活動日 二月十一日(日) 十時～十二時 晴

活動場所 アクトパル宇治

どんぐりプロジェクトの森

参加者

会員五名 アクトパル宇治一名  
植樹体験者大人一名子供一名

当日は立春から一週間、寒さがやや和らいだ晴天であった。一昨年十一月に宇治市生涯学習センターで開催した宇治環境フェスタに参加された皆様にどんぐりの実を植えて育てていただくよう依頼し、昨年の同イベント時に持参していただいた二十鉢の内十四鉢を、アクトパル宇治の裸地に防鹿ネットで囲み設置した圃場に搬入。一時間半の時間をかけて約二十本の苗木の植え付けと苗木周りの整備を行なった。

残りの六鉢は、三月三日に太陽が丘に育苗者と協働して植樹の予定である。

なお、今回の活動には、一昨年十月にアクトパル宇治で開催したどんぐりプロジェクトに参加され苗木を育てていただいた長岡京市の田岡様父子が二鉢持参され、我々と共に植樹していただいたことを報告させていただきます。

(記 深田 和夫)

(補記) この植樹は、e c o t t 宇治と宇治市の進めているどんぐりプロジェクトを本会が中心となりアクトパル宇治と協力し開催した。



2/11 どんぐりの苗木を植樹するため、穴掘り体験中。  
写真 水野民雄

## エッセイ

二月の定例活動に参加して

京都府立大学

森林ボランティアアサークル森なかま

代表 池澤悠一朗

あいにくの曇り空ではあるものの、二月とは思えないほどの暖かさで今月の定例活動が始まった。モミジの道の整備と立ち枯れ木の除去を行ったが、チェーンソーやチルホールを使ってどんだん枯れ木を除去していく。チェーンソーがなくなつたつて、遊歩道にかかる木も三人も集まればすぐに除去される。前回の定例活動から使い始めたノコギリも使わせてもらったが、やはり切れ味が良く爽快だった。作業の途中で遊歩道を歩く一般の方に会った。森林公園を利用してくださる方がいると知ると、より安全でまた来たいと思つてもらえるよう、より一層活動にも力が入った。

森なかまでも様々な活動を行つていて、私も積極的に活動に参加するようにしているが、森林での活動は勉強の連続だ。木をどの方向に倒すのか、そのためにどの向きに引張るのか、引かかかってしまったらどのように対処するのか。作業を完遂させつつ、一番安全に行うためにはどうするかをその場で判断する。経験豊富な方の指示を聞いてその通り動けば作業は完了するが、それだけでは何度活動に行つても同じことの繰り返しだ。話をよく聞いて、また自分自身でどうすべきかを考えながら活動しなければならぬことを再確認する活動であった。

私は二回目の参加、同じく森なかまから初参加の藤村君と一緒にだったが、皆さんが気さくに話しかけてくださり、とても楽しく一日を終えることができた。森なかまのみんなにももっとたくさん参加してほしい。その際はフォレストアージュの皆さん、どうぞよろしくお願ひします。

## 今後の活動の案内

令和六年四月以降の予定です。

四月定例活動

四月二十一日(日) 天ヶ瀬森林公園

・令和六年度総会、安全講習会

四月特別活動

四月二十九日(月) 宇治市植物公園

・緑のウォークラリーに協力

## 会員募集のお知らせ

フォレストアージュはいつでも会員募集中。

先ずは一日体験からどうぞ。事務局までご連絡ください。

入会金 千円 年会費 二千円

活動日 毎月第三日曜日

活動場所 天ヶ瀬森林公園

## 編集後記

二月の定例活動では一月と同様にみんなでカップ麺を食べた。普通の二月ならもつと寒くて「やっぱ、温かい汁物はいね！」と凍えながら食べるはずだった。それなのに今年の活動日はちよつと動く汗ばみ、もうちよつと頑張ると汗が噴き出す暖かい陽気だった。

天気予報は確実に当たるこの頃だが、こんなお天気が本当に私たちにとっていいのか。「あした天気になーれ」と履いている下駄を投げてお天気占いをしていた子供の頃が懐かしい。

(会報担当 木曾 宗統)

## 森林ボランティア フォレストアージュ

事務局

宇治市折居台二丁目一―五

木曾 宗統 方

TEL 〇九〇―九二七〇―〇七六三

